

第 5 回大学地域連携強化プラン懇話会

(仮称) アーバンデザインセンター びわこ・くさつ (UDCBK) 事業について

1

平成 2 8 年 7 月 1 5 日

草津市総合政策部草津未来研究所

シート右上のマークについて



R数

過去のシートを改定したもの
(数字は懇話会の回数)



数字

過去のシートの再掲
(数字は懇話会の回数)

全体の流れ

(仮称)UDCBK運営体制（案）について

4

社会実験推進事業検討状況について

9

アーバンデザインスクールについて

12

未来創造セミナーについて

18

オープニングイベントについて

28

アーバンデザインセンター運営ワークショップ

32

今後のスケジュール等

48

① (仮称) UD CBK の運営体制 (案)

(仮称) アーバンデザインセンターびわこ・くさつ

(監理運営) 運営委員会

構成団体

委員長
(大学関係者)

副委員長
(2名)
・草津市副市長
・(仮称) UD CBK
センター長

委員

計
15名

- ・まちづくり協議会 (1名)
- ・草津商工会議所 (1名)
- ・パナソニック アプライアンス社 (1名)
- ・滋賀銀行 (1名)
- ・中間支援NPO (1名)

民

- ・立命館大学等 (4名)

学

- ・草津市 (1名)
- ・草津市コミュニティ事業団 (1名)

公

(仮称) UD CBK 運営スタッフ) = 連携のコア

センター長

各プログラムを統括し、全体の
アーバンデザインについて指示
調整等を行う

副センター長

プロジェクトアドバイザー

プログラムごとに専門
的観点から指導・助言
を行う。

シニアディレクター

建築、公共空間、アート、祭り、
スポーツ、産業技術等、各担当
における企画・調整・連携を図
りながら、事業執行を担う。

ディレクター

運営サポーター

構成団体および協力団体所属員、
アーバンデザインスクール修了
者の拠点として利用

各プログラム (セミナー、ワークショップ、社会実験等)

②（仮称）UDCBK運営委員会

- 平成28年10月のアーバンデザインセンター開設と同時に任意団体「（仮称）UDCBK運営委員会」を設置
 - 運営委員会に加盟している法人は構成団体という。またアーバンデザインセンターのプロジェクト等実施事業毎に連携・協力する団体を協力団体という。
- （仮称）UDCBK運営委員会はアーバンデザインセンター事業の下記の運営全体の基本事項について市に助言
 - 運営全体の基本事項
 - 年間スケジュール・年間実施プログラムへの助言
 - UDCBK主催事業、構成団体主催事業、および他団体との協働事業等の提案
 - 情報発信等広報戦略について
 - UDCBK事業の評価
 - 平成30年度以降に運営委員会をベースに草津市を含む各種補助金・助成金・委託事業等の契約行為の受け皿として一般社団法人等法人化の検討

③（仮称）UDCBK運営スタッフ

- アーバンデザインセンター事業を迅速、且つ円滑に行うため、通常の執行組織として、（仮称）UDCBK運営スタッフを置き、運営委員会の方針に従い、現場で判断
- スタッフには、市の職員1名と臨時職員を専従、市の委託研究員を非常勤とし、構成団体および協力団体の南草津事務所として特定曜日の特定時間等に職員の派遣をお願いし、専従職員の労働条件を確保しつつ常時2名以上の常勤体制を確保
 - その他構成団体と協力団体の主催事業、および共催事業時には一定期間（企画～準備～開催～振り返り）拠点として利用時に（仮称）UDCBK運営スタッフ業務をお願いする（曜日や時間を特定いただく）。
 - 後述のアーバンデザインスクール修了者が企画するセミナー等企画運営の拠点として利用時に（仮称）UDCBK運営スタッフ業務をお願いする（曜日や時間を特定いただく）

(仮称) UD CBKの将来構想 (案)

	平成28年10月	平成30年度	平成32年度	将来構想
活動地域	南草津駅周辺	南草津駅周辺	草津市内全域	湖南地域の核
設立年月	2016年10月	2017年度		
組織形態	任意団体	一般社団法人	一般社団法人	一般社団法人
公	草津市	草津市	草津市、滋賀県	草津市、周辺市、滋賀県
民	パナソニック社 滋賀銀行 草津商工会議所 草津市コミュニティ事業団 まちづくり協議会	+ α	+ α	湖南地域の他自治体のUD C設立・運営支援を行い、UD Cびわこネットワークの形成を目指す。
学	立命館大学、滋賀大学、 京都橘大学、成安造形大学 滋賀県立大学	+ 龍谷大学等	+ α	
スタッフ	市職員1名 非常駐2名 事務1名	常駐4名（市職員含む） 非常駐6名 受付1名 事務1名	常駐4名（市職員含む） 非常駐6名 受付1名 事務1名	
施設	仮事務所で 未来研事業として運営	南草津駅前に新拠点移設 （他機能併設）	草津駅にブランチ	

全体の流れ

(仮称)UDCBK運営体制（案）について

4

社会実験推進事業検討状況について

9

アーバンデザインスクールについて

12

未来創造セミナーについて

18

オープニングイベントについて

28

アーバンデザインセンター運営ワークショップ

32

今後のスケジュール等

48

経過

- ▶ 別紙「参考資料1 平成28年度大学を活かしたまちづくりのための草津市社会実験推進事業について」を包括協定5大学に説明
- ▶ 6月末を目途に第一次回答をお願いしました。

No	訪問日時	訪問大学
1	平成28年6月2日 午後	立命館大学
2	平成28年6月8日 午後	京都橘大学
3	平成28年6月10日 午前	成安造形大学
4	平成28年6月16日 午前	滋賀県立大学
5	平成28年6月16日 午後	滋賀大学

現況

- ➡ 5大学のうち、4大学から8提案あり（成安造形大学は検討中）

No	大学名	提案
1	立命館大学	① 空き家、空きマンションの利活用について
2	滋賀大学	① 高齢社会デザイン
3		② 火育による草津市民を対象とした防災に関する事業
4		③ 持続可能な草津市と地域防災、学校防災
5		④ 親子遊び活動事業（親子のスキンシップ）
6	滋賀県立大学	① 外来水草の除去
7		② UDCBKミーティングスペースの空間デザイン
8	京都橘大学	① たちばな健康体操の普及啓発

全体の流れ

(仮称)UDCBK運営体制（案）について

4

社会実験推進事業検討状況について

9

アーバンデザインスクールについて

12

未来創造セミナーについて

18

オープニングイベントについて

28

アーバンデザインセンター運営ワークショップ

32

今後のスケジュール等

48

学習・交流（案）

	機 能	内 容	回 数
アーバンデザイン スクール	学 習	（仮称）UDCBKの運営を担う人材の育成を目的 に、UDC運営に必要な知識等の取得	4回
未来創造セミナー	交 流	多様な人々の交流を目的に草津の歴史や草津に住 む人々のライフストーリー等を語ってもらう場	4～6
	連 携	産学公民連携により、草津の未来のイメージを具 現化するアイデアを纏め、社会実験等に接続	4～6
その他イベント	交流・ 学習	環境月間や児童虐待月間等オープンスペースの展 示に合わせたセミナーや防災おにぎりデー等	4～6

合計 20回予定

アーバンデザインスクール（学習）

■ 目的

専門家の専門的な説明を市民にわかるように伝えたり、外国の人の文化や習慣、宗教的な背景を理解し、日本人に伝えたり、また市の政策を理解し、顕在化している問題の背後に潜む課題を専門家に伝える媒介の専門家、地域の専門家の育成を目的とする。

■ 実施要領

- 回数： 4～5回を1クール／半期として、年間2クール行う。
- 媒介の専門家コース、地域の専門家コースをそれぞれ1クール実施する。
- 定員： 20名程度（全回出席できること）
オブザーバ参加を認める。
- その他：今年度については半期のみであること、アーバンデザインセンター開設初年度であることから、「アーバンデザインセンターを知る」をテーマとする。

アーバンデザインスクール（学習）

■ カリキュラム（案）

- 媒介の専門家、地域の専門家として必要なスキル、及び知識を取得する。
- 講師陣は可能な限り包括協定締結 5 大学教員、地元の人、及び市役所職員とする。

■ 媒介の専門家コース

- 「コミュニケーション」「ファシリテーション」「プレゼンテーション」「コーディネーション」「コラボレーション」

■ 地域の専門家コース

- 「アーバンデザイン」「子育て政策」「食と健康」「スポーツと健康」「産業振興」

アーバンデザインスクール（学習）

- 今年度のアーバンデザインスクール
 - テーマ ; 「アーバンデザインセンターを知る」
 - 実施回数 ; 5回
 - 定員 ; 20名（全回出席できること、なお、各回にオブザーバ参加を認める）
 - 開催日時（予定）
 - 平成28年11月から平成29年3月までの第2土曜日 午前10時から正午（ただし、2月のみ第3土曜日）
 - 第1回 平成28年11月12日（土）
 - 第2回 平成28年12月10日（土）
 - 第3回 平成29年1月14日（土）
 - 第4回 平成29年2月18日（土）
 - 第5回 平成29年3月11日（土）

アーバンデザインスクール（学習）

- 各回のテーマ（案） コーディネーター 肥塚 浩氏（立命館大学）
 - 第1回 「アーバンデザインセンターとは？」
信時 正人氏（立命館大学デザイン科学研究センター客員研究員、追手門学院大学客員教授）
 - 第2回 「松山アーバンデザインセンターの運営事例について」
松本 啓治氏（愛媛大学防災情報研究センター アーバンデザイン研究部門 教授）
 - 第3回、第4回
 - 「具体的な開発事例について」 行政担当者
 - 「アーバンデザインを考える」 武田 史朗 氏（立命館大学理工学部准教授）
 - 第5回 「（仮称）UDCBKについて」 溝内 辰夫

全体の流れ

(仮称)UDCBK運営体制（案）について

4

社会実験推進事業検討状況について

9

アーバンデザインスクールについて

12

未来創造セミナーについて

18

オープニングイベントについて

28

アーバンデザインセンター運営ワークショップ

32

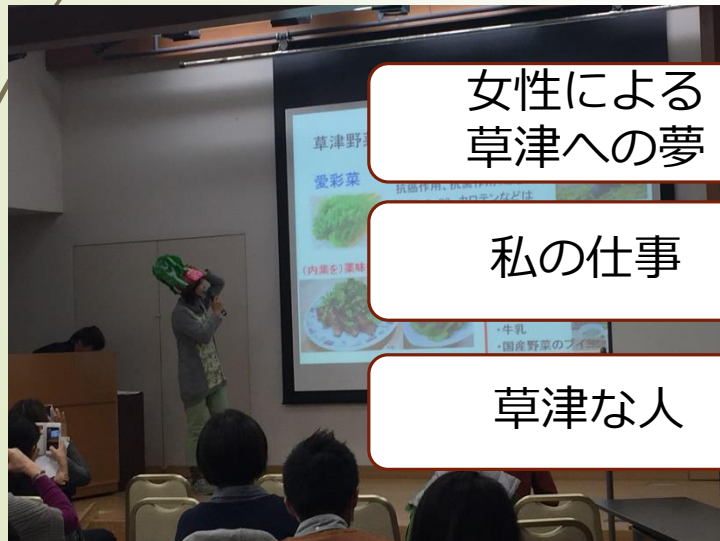
今後のスケジュール等

48

未来創造セミナー（交流）

■ 未来創造セミナー（交流中心）

- 目的 草津には、昔からずっと住んでいる人、就職や結婚、出産や進学、海外からの人、またはリタイヤ等を機に他から草津に移ってきた人、通勤・通学や社会活動などで草津に通う人などいろいろな人が集っています。そのような人たちが自らの人生（ライフ・ストーリー）を語り、そして草津の現在、未来への思いを知り合い、参加者がお互いを理解しあう交流の場を提供します。
- 対象者 草津に関心のある人々
- 人数 100人程度（テーマにより可変）
- 回数 月1回（10月から6回）



女性による 草津への夢

草津市在住・在勤の女性に草津への夢を語っていただく。

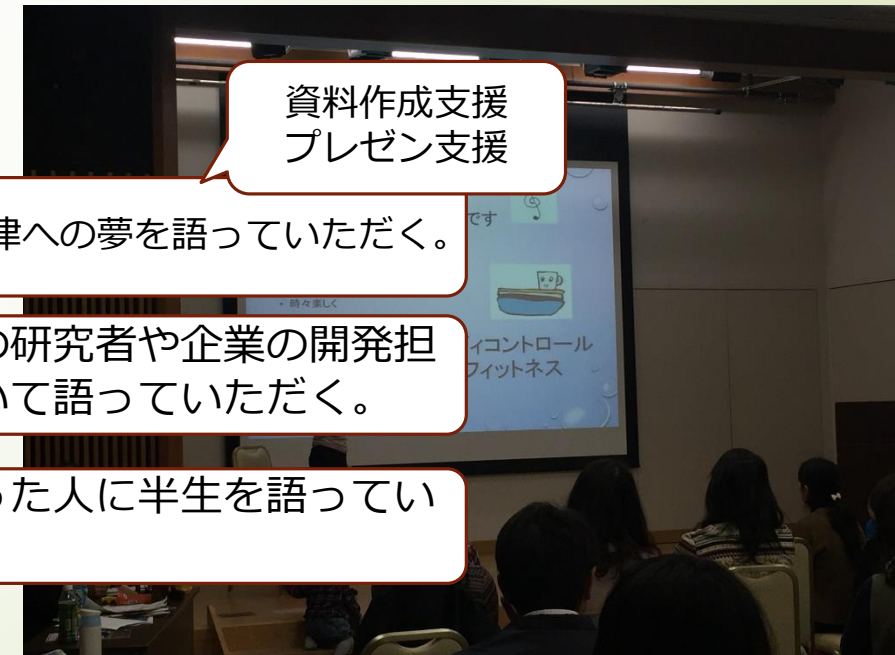
私の仕事

草津市在勤の人々（大学の研究者や企業の開発担当等）に自分の仕事について語っていただく。

草津な人

草津で生まれ、草津で育った人に半生を語っていただく。

資料作成支援
プレゼン支援



未来創造セミナー（交流）

- 草津市国際交流協会（KIFA）との協働事業
- 外国人の居場所づくり
- テーマ
 - 外国人による発表
 - 「在住外国人のライフストーリー」
 - 「日本語にない私たちの言葉、私たちの言葉にない日本語」
 - その他 外国人による日本語スピーチ
 - ワークショップ
 - あるトラブルの場面を設定し、対応策について協議することで、文化や経験による発想の違いを理解しあう。
 - 発表 グループの結論のほか、文化的な違いについても発表
- 2～3回実施→2017/1/15多文化共生フェスティバルにて成果発表

未来創造セミナー（連携）

■ 未来創造セミナー（連携中心）

- 目的 それぞれが語った未来のイメージを実現するために公民学が知恵を出し合い、草津の未来のイメージを具現化するアイデアを纏め、企画を立案、実現に向けて社会実験の実施や既存の団体等に切れ目なく接続します。
- 対象者 草津に関心のある人々
- 人数 30人程度
- 回数
- 2ヶ月に1回程度（6回）

(参考) 平成28年度第1回未来創造セミナー

目指せ、世界一！

草津に

世界中の視線集めたいよね！

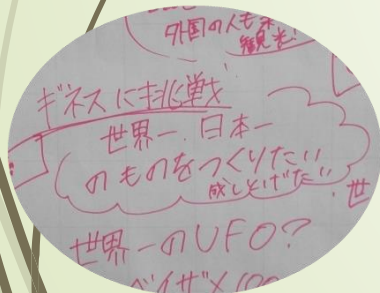
草津から

愛と夢いっぱいふりまきたいよね！

日時 平成28年6月4日 土 18:15-20:45

場所 市民交流プラザ 大会議室

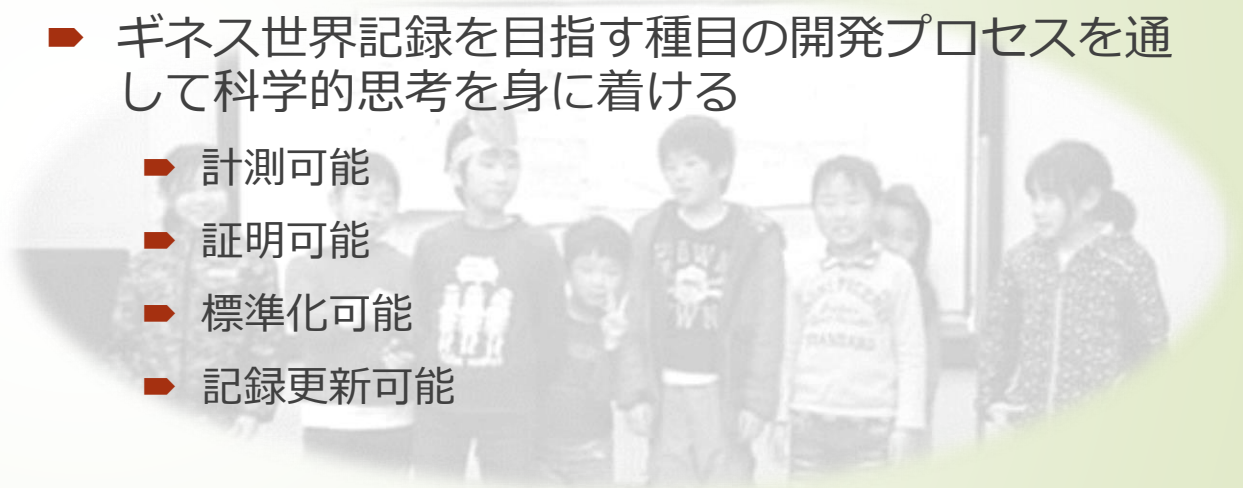
草津市野路一丁目15番5号（フェリエ南草津5階）



昨年度実施した第6回の未来創造セミナーでは、子どもたちから「ギネスに挑戦 世界一・日本一のものをつくりたい!! 成し遂げたい!!」という提案がありました。2年前に「宝塚1万人のラインダンス」でギネス世界一を達成した宝塚市でも子どもの提案から始まりました。宝塚市ができたことがこの草津市にできないはずはありません。いや、むしろもっとすごいことができるはずです！

みんなで世界一を目指し、世界中の視線を草津に集め、そして草津から愛と夢をいっぱいふりましましょう！

- 子どもたちの夢の実現するため、市民、企業、大学等が連携する場をつくる
- ギネス世界記録を目指す種目の開発プロセスを通して科学的思考を身に着ける
 - 計測可能
 - 証明可能
 - 標準化可能
 - 記録更新可能
- 未来創造セミナーでは種目を検討するまでであり、それ以降はシームレスに実行団体に繋げる。



(参考) 平成28年度第1回未来創造セミナー実績

草津野菜をモチーフにした仮装での世界一挑戦に決定！

	男	女	合計
大人	17	29	46
子ども	5	11	16
合計	22	40	62

(回答数：27人)

問い	非常に有意義	有意義	まあまあ	物足りない	非常に物足りない	合計
運営等全般	13	13	1	0	0	27
内容	15	12	0	0	0	27

問い	大いに活かせる		いくらか活かせる		ほとんど活かさない	合計
今後の活動	16		11		0	27

問い	適切		長い		短い	合計
時間	22		4		1	27



(参考) 平成28年度第2回未来創造セミナー



➤ 目的

平成28年度第1回の未来創造セミナーでは、昨年度の第6回未来創造セミナーでの子どもたちの提案「ギネスに挑戦 世界一日本一のものをつくりたい!! 成し遂げたい!!」をテーマにセミナーを開催し、「愛彩菜」や「草津メロン」や「うばが餅」など草津名物をモチーフに、「出会いの街くさつ」や「三彩菜」の歌を使った種目でギネスに挑戦することになりました。今回は草津市在住のイラストレーター まちょさんと一緒に草津名物をモチーフにしたコスチュームをデザインします。

➤ テーマ 草津名物でギネスに挑戦!

～まちょと一緒にみんなでデザイン!～

➤ 開催日時：平成28年7月9日（土曜） 10時から12時

➤ 開催場所：市民交流プラザ 中会議室

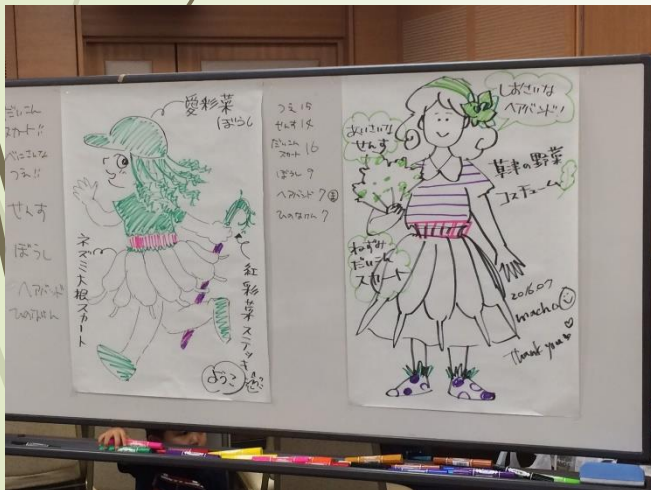
➤ 定員：40名程度

➤ 講師：イラストレーター おやま ゆかこ さん

(参考) 平成28年度第2回未来創造セミナー

草津野菜をモチーフにしたコスチュームデザイン決定！

	男	女	合計
大人	2	18	20
子ども	7	5	12
合計	9	23	32



(回答数：12人)

問い	非常に有意義	有意義	まあまあ	物足りない	非常に物足りない	合計
運営等全般	7	5	0	0	0	12
内容	6	5	0	0	0	11 (無回答1)
問い	大いに活かせる		いづらか活かせる		ほとんど活かさない	合計
今後の活動	6		6		0	12
問い	適切		長い		短い	合計
時間	11		0		1	12

Road To Guinness

3/26
平成27年度
第6回未来創造
セミナー

子どもたちの提案

6/4
平成28年度
第1回未来創造
セミナー

ギネスに挑戦する種目の決定

7/9
平成28年度
第2回未来創造
セミナー

コスチューム・デザイン

8/24
平成28年度
第3回未来創造
セミナー

コスチュームの制作
歌・ダンスの練習

9月
コスチューム
制作と歌・ダ
ンスのWS

コスチュームの制作
歌・ダンスの練習

10/15
オープニングイベント
で披露

みなくさまつり等
有志で披露

協賛者
支援者募集

その他

- 日本語サロン（草津市国際交流協会）
 - 平日午前、及び土曜日午前 日本語サロンを実施
 - オープンスペースを利用（約15人程度、いすなど気にしなければ30人は可）

- みなくさまつり
 - 開催期間前から、草津野菜をモチーフにした仮装衣装制作ワークショップ、歌と踊りのワークショップを開催
 - 当日、草津野菜の仮装でステージ参加等検討

全体の流れ

(仮称)UDCBK運営体制（案）について

4

社会実験推進事業検討状況について

9

アーバンデザインスクールについて

12

未来創造セミナーについて

18

オープニングイベントについて

28

アーバンデザインセンター運営ワークショップ

32

今後のスケジュール等

48

オープニング・イベントの検討

■ 目的

（仮称）UDCBK開設記念オープニングイベントを開催し、市民にUDCBKの設立した背景や意義を紹介するとともにアーバンデザインセンターの利活用方法などを提案する。

またUDCBKが目指す産学公民連携プラットフォームの事例として、昨年度より先行して実施している未来創造セミナーの成果である草津野菜をモチーフにした仮装によるパフォーマンス、草津歌劇団、及び地元のコーラスグループ（カラーズ）によるパフォーマンスを披露する。

- 開催日時：平成28年10月15日（土曜） 午前10時から12時30分（式典時間）

オープニング・イベントの検討

- プログラム
 - 草津歌劇団によるオープニングパフォーマンス
 - 挨拶（20分）
 - 橋川 渉 草津市長（10分）
 - 松原 豊彦 立命館副総長（10分）
- パネルディスカッション（95分）
 - コーディネーター 肥塚先生
 - パネリスト
 - 出口 敦 東京大学教授（UDCK、UDCM等センター長）
 - 及川 清昭氏（立命館大学理工学部教授）
 - 草津市
 - 企業代表、金融機関代表、市民団体代表（未定）

オープニング・イベントの検討

■ パネルディスカッション

- 出口先生によるキーノートスピーチ「アーバンデザインセンターとは？」
- 及川先生によるキーノートスピーチ「UDCBKで目指すこと」
- その後他のパネリストと共に議論

■ フィナーレ

- 草津野菜をモチーフにした仮装による三彩菜の歌と踊り
- コーラスグループによる「出会いのまちくさつ」

全体の流れ

(仮称)UDCBK運営体制（案）について

4

社会実験推進事業検討状況について

9

アーバンデザインスクールについて

12

未来創造セミナーについて

18

オープニングイベントについて

28

アーバンデザインセンター運営ワークショップ

32

今後のスケジュール等

48

(仮称) アーバンデザインセンター運営 ワークショップ開催実績及び予定

No	開催日時	会場	参加人数
1	平成28年7月8日 午前10時から	市民交流プラザ 中会議室	11
2	平成28年7月15日 午後2時から	市民交流プラザ 中会議室	
3	平成28年8月23日 午後6時半から	市民交流プラザ 中会議室	

スケジュール

■ 資料の説明（50分）

「参考資料2 南草津に（仮称）アーバンデザインセンターがやって来る ヤア！ヤア！ヤア！」を説明

■ ワークショップ

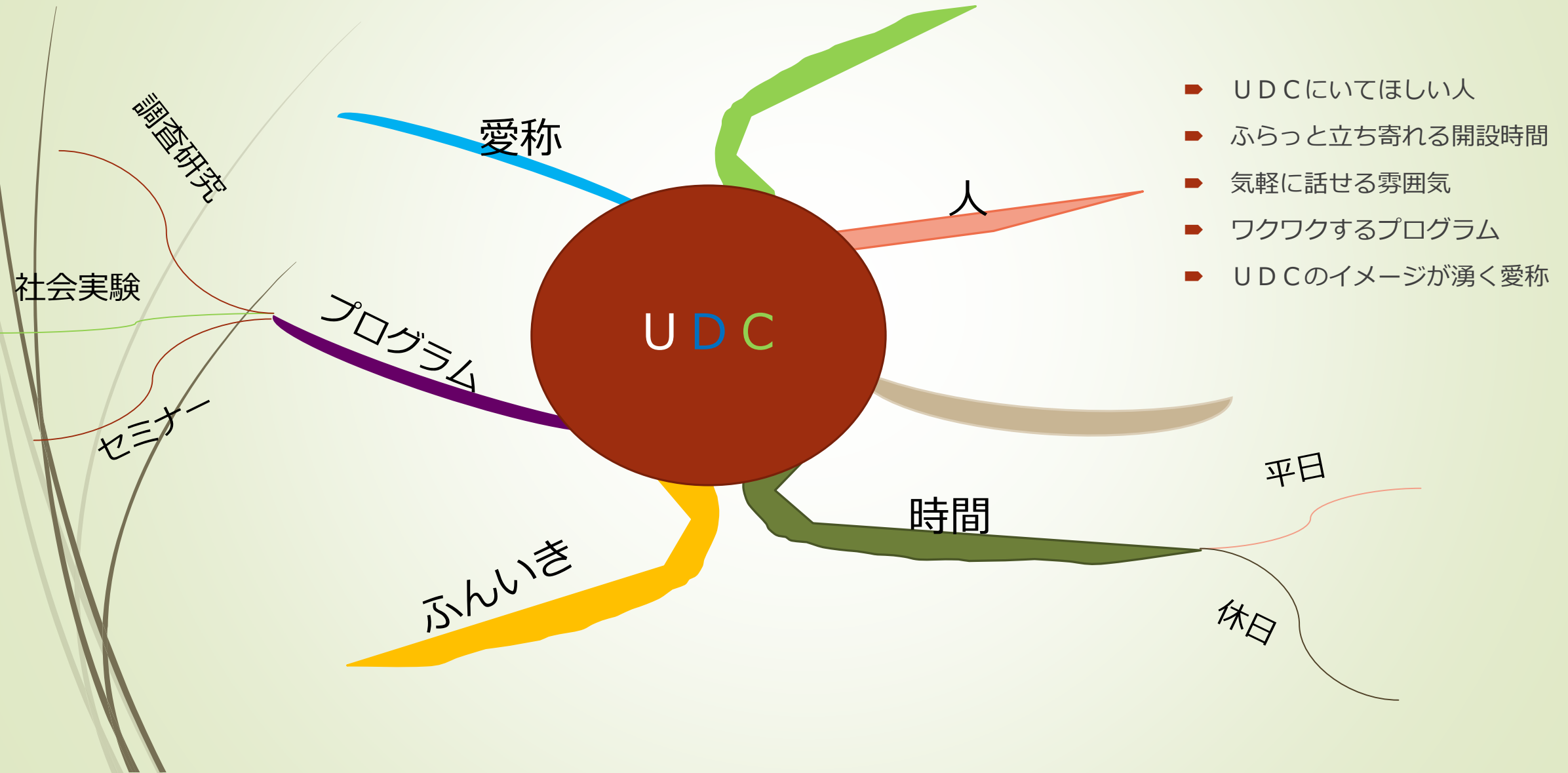
マップをつくろう！

マインドマップの手法を使い、アーバンデザインセンターの運営について参加者でワークショップを行い、発表いただきました。

■ アンケート

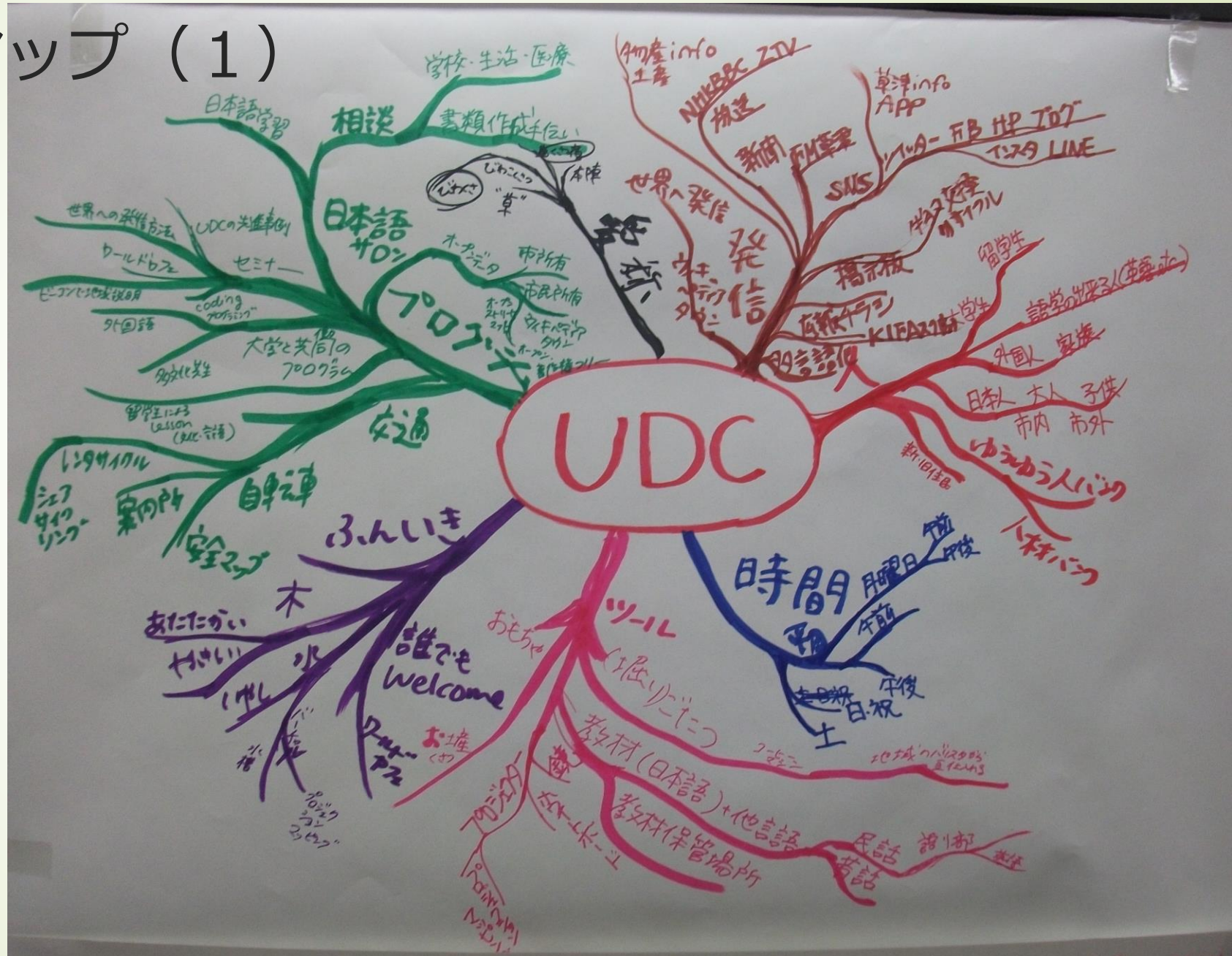
その後、個別にアンケートを取りました。

マップで問題を整理しよう！

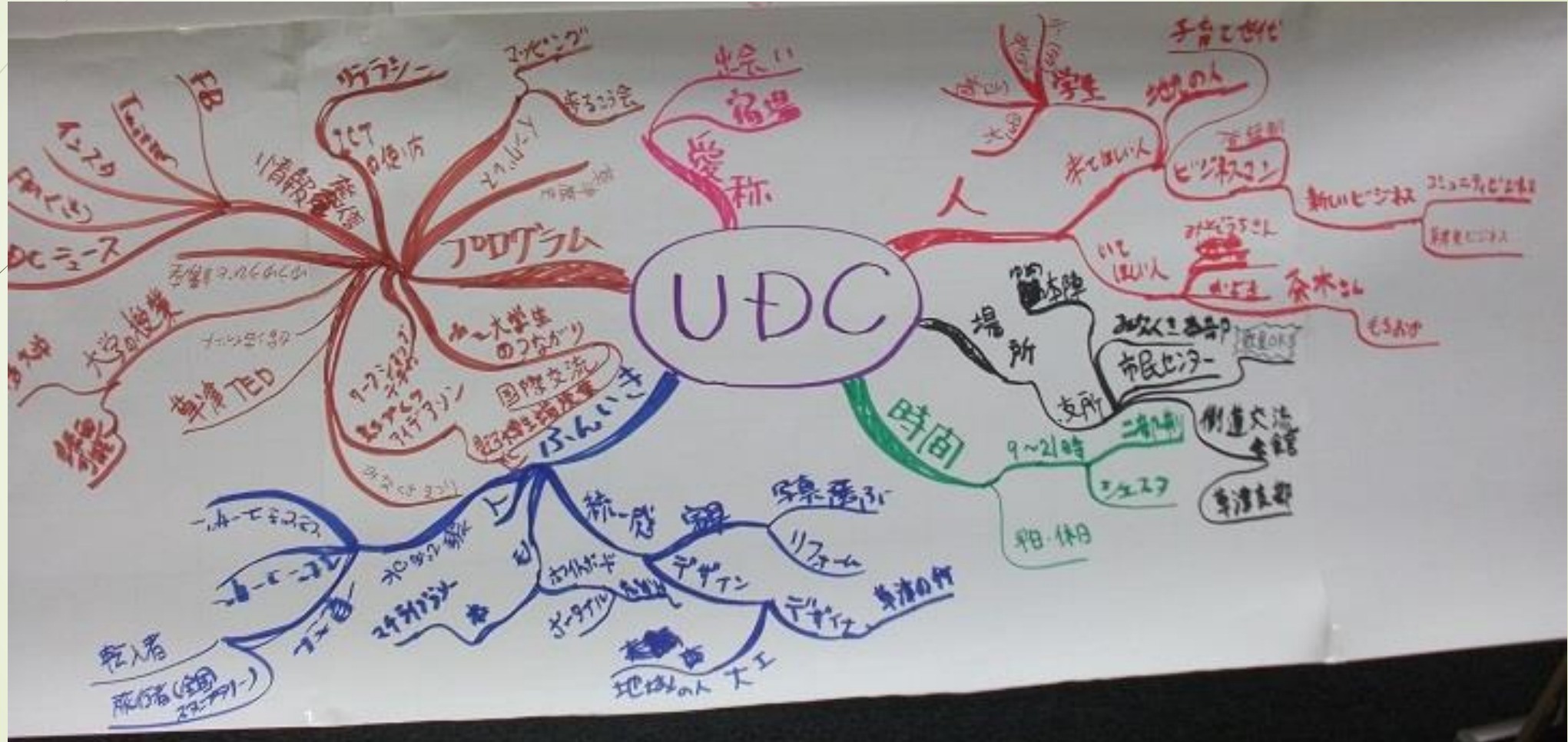


第 1 回運営ワークショップ

- 11 名のみなさんに参加いただきました。
- 12 時までの予定でしたが、みなさんの議論が終わらず、参加者みなさんと相談し、12 時半まで延長しました。
- 参加者の属性により、今回は多文化共生と情報発信について活発な意見が出ました。
- 当方が設定したメインブランチャ（5）に「情報発信」、「ツール」、「場所」の追加がありました。



マインドマップ (2)



人

- いてほしい人
 - 語学のできる人
- 来てほしい人
 - ビジネスマン（登録制） コワーキングスペース
 - 外国人、留学生
- その他
 - 人材バンク 市民のもっている資格や企業等での経験、趣味などを登録

時間

- 市民交流プラザが閉まっている月曜日
- 午前 9 時から 2 1 時までの二部制
 - 9 時から 1 2 時まで（シェスタ） 1 5 時から 1 9 時 4 5 分

雰囲気

- 木や水など自然な雰囲気
- 統一感のあるデザイン 地域の大工 リフォーム
- ホワイトボード（子どもたちも落書きできるように低い場所にも）
- まちライブラリー

プログラム

- 日本語サロン
- オープンデータ
- 大学との共同プログラム
- 交通問題 自転車のまちづくり
- 草津 T E D
- イングレス
- 情報発信（S N S）
- I C T の使い方講座

スマートフォンのGPS（全地球測位システム）を使って名所旧跡を訪れ、仮想空間上で奪い合う。運営元によると、ゲームのアプリは全世界で1千万回以上ダウンロードされ、日本の利用者数は米国に次いで第2位。観光での活用例が増えているが、歩きスマホや私有地立ち入りなどのリスクも指摘されている

愛称

- びわくさ
- 草津らしいネーミング
 - 宿場、出会いからイメージできる愛称
 - 「草」を使った愛称

情報発信

- メインブランチに「情報発信」を追加したグループ、「プログラム」のメインブランチからの大きなブランチとして「情報発信」を記載するなど「情報発信」に対する関心の深さが伺われました。
- F BやTwitterなどのSNS（リアルタイムで自ら発信し、繋がるメディア）の他、FM局や新聞、テレビなど既存メディアによる取材などによる情報発信についても触れられています。
- 多言語対応やフライヤー等紙媒体の利用

ツール

- 掘りごたつ
- ホワイトボード、プロジェクターなど最新電子機器類
- お土産（草津のお土産がない）
- 多言語対応

場所

- メインランチの「場所」を追加
- 市民センターや夢本陣、草津宿街道交流館をランチとして、アーバンデザインセンター機能を利用できるようにする。
- アーバンデザインセンターは飲食不可のため、飲食可能な場所と組み、アーバンデザインセンター主催イベントを行う。

アンケート（提案）

- 草津駅の案内所で英語のマップ入手
- 南草津駅の案内所を作ってほしい
- 貸自転車のりすてできるもの 電動アシスト
- ウィキペディアタウン → ～を作る会（横浜、札幌、多摩、京都）
- プログラミング
- 草津の企業、個人の新しいビジネスサービスのお知らせ
- アイデアの事業化の手伝いをプロボノ、オール草津でできる体制づくり
- 大学生の卒論研究の手伝い、アンケート調査に市民が協力できる
- 大学の講座がここで受講できる～中・高生～社会人
- 草津ファン☆プロが情報発信のお手伝いをします
 - 現在（28年度）市広報課とまちづくり協働中

全体の流れ

(仮称)UDCBK運営体制（案）について

4

社会実験推進事業検討状況について

9

アーバンデザインスクールについて

12

未来創造セミナーについて

18

オープニングイベントについて

28

アーバンデザインセンター運営ワークショップ

32

今後のスケジュール等

48

今後の予定

	6	7	8	9	10	11
行 事					4日 記者会見 15日 開設イベント 15日 広報誌掲載	
運営WS		7/8.15	8/23			
社会実験	5大学と協議し社会実験のテーマを決定				社会実験の実施（半年間）	
未来創造 セミナー	6/4	7/9	8/24	○	毎月1回実施（計20回）	
工 事	内装検討	調達			内装工事	